

1. 『品質及び出来形』に係る試行運用について

- ・ 「品質管理」の無い工事等について、「品質」に代わる「施工特性」による評価
農業土木工事（面、農道、用排水路等）のうち、主たる面工事等は「品質管理」のない工事に該当し、特に面工事においては施工箇所の子在（施工するほ場数は100前後になることもあり）や、各受益者との打合せ等に係る労力は他の工事に比べ計り知れないものとなっており、適正な評価が困難なものとなっている。また、施設機械工事等においては、高度な技術力を要する場合でも適正な評価が困難なものとなっている。

このことから、農業土木工事全体の均衡を図るため「品質管理」のない工事については、施行成績評定の出来形及び出来ばえの「品質」に代わり「施工特性」として評価する概念を取り入れ、それらの特性を積極的に評価し他の工事と同様に適正な評価を図ることとしました。

- ※ 面工事（区画整理、暗渠排水、客土、草地、隔障物）、施設機械設備、電気通信設備工事等で「品質管理」の無い工事を対象。

様式-2C⑧-1

工事成績採点の考査項目別運用表

工事番号

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・監督員用)

評価項目細別		a		b		c		d		e	
3. 出来形及び出来ばえ											
II. 施工特性		該当	評価	「評価対象項目」						評価	評価
施設機械設備工事(用排水ポンプ・水門設備・除塵設備・鋼製付属品)		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書の通り敷設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書は、分かりやすく工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 取扱説明書には、部品等の点検及び交換方法、消耗品リスト等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるように工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> シーケンス（操作手順）に従い正常に動作したことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> パルプ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすい状態で表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所には、表示又は防護をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）						<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		24	24								
				該当項目の全てを達成…………… a							
				該当項目の内達成項目が50%～100%未満… b							
				該当項目の内達成項目が50%未満…………… c							
		評価率	100%								
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数	7								

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(土木・監督員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ	品質 農 地造成工 事(面関 係・隔障 物)	該当	評価	「評価対象項目」			評価		
		1	1	<p>【共通関係】</p> <input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 用地境界、使用条件等の確認が適切に行っていることが確認できる。			評価		
II. 施工特性		1	1	<p>【面工事関係】</p> <input type="checkbox"/> 抜根、排根で根ぶるい、反転により樹根の付着土が脱落していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキの付着土が脱落していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキ除去で、レキの堆積場所について、ほ場毎に堆積位置計画図を作成し工事監督員の承諾を受けて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 排レキの堆積に当たり、レキ以外の排除物と区分し排除レキ量が計測しやすいように堆積していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石レキ除去後の跡地は、平らに均かされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 盛土法尻仕上げが適切な条件で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 樹根、レキ等の支障物が除去されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 降雨後など、ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や逸散がなく、集積した表土の流亡対策を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てが適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 降雨等による影響を避けるためシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 砕土は、適度な耕土の水分状態のときに行い、土壤改良資材との効果的な混合が図られている。 <input type="checkbox"/> 種子や土壤改良資材は、設計図書の仕様に基づき適切に保管されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ほ場毎に資材の使用量がわかりやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土壤改良資材は、所定量を均等に散布するよう留意して行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 播種は、強風・降雨・干天を避け行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施肥播種は、設計図書の仕様に基づき適切な時期に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鎮圧は、機械器具に耕土が付着する状態を避け行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鎮圧は、播種後速やかに行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破砕は施工前にはほ場毎に、けん引方向の計画をたて、工事監督員の承諾を受けてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破砕のけん引方向及び深さや間隔が、適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 心土破砕は良好な時期を選んで作業していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 隔障物の本柱にキズ、塗装に損傷がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 隔障物の本柱の打ち込みは、緩衝材を用いていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)					
				28	28				
						該当項目の全てを達成…………… a 該当項目の内達成項目が50%～100%未満… b 該当項目の内達成項目が50%未満…………… c			
				評価率	100%				
				評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合にc評価とする。			
				点数	7				

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・監督員用)

評価項目 細別	工種	a		b		c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 施工特性	客土工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価	
		1	1	<input type="checkbox"/> 客入土に埋木、石塊、草木片及び雪塊が混入していないことが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
		1	1	<input type="checkbox"/> 客入量の確認を行った後、散布されていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> あらかじめ工事監督員と土質の確認（抜坪試験・試験成績表など）を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 運搬に使用するダンプトラック一台当たりの積載量を確認するなど搬入量を的確に管理していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 客入土の大きな土塊は砕いて散布されていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> ほ場内小運搬は、均等に客入土を分散できるように計画図を作成し行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 放下整理を適切に行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 土取場の土砂流亡対策（簡易な整地、水切り等の保守）を行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
				8	8				
				該当項目の全てを達成…………… a					
				該当項目の内達成項目が50%～100%未満… b					
				該当項目の内達成項目が50%未満…………… c					
				評価率	100%				
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	7						

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・監督員用)

評価項目細別	工種	a		b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 施工特性 暗渠排水 工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
1		1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
1		1	<input type="checkbox"/> 管内に土砂・泥水が入らないように施工していることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち、各ほ場の吸水渠や集水渠の掘削深・勾配の計画したものを監督員の承諾を受け、計画とおり行っていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 渠底部に凹凸や蛇行がなく、流下勾配が確保されていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 吸水渠、集水渠の掘削で設計図書の仕様に示す最低埋設深が確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 湛水、湧水がある場合、適当な水切り等を設けていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 管の接続及び異形管部への接続が適切に行っていることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 疎水材は管敷設後すみやかに投入され、管のずれや土砂の混入がないことが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 水閘・落口工の埋め戻しは、適切に施工していることが確認できる。					
1		1	<input type="checkbox"/> 管路の埋め戻しは、適切な状態で行っていることが確認できる。					
			<input type="checkbox"/> その他(理由:)					
			10	10				
					該当項目の全てを達成…………… a			
				該当項目の内達成項目が50%~100%未満… b				
				該当項目の内達成項目が50%未満…………… c				
		評価率	100%					
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合にはc評価とする。				
		点数	7					

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・監督員用)

評価項目細別	工種	a		b	c	d	e				
3. 出来形及び出来ばえ											
II. 施工特性	区画整理 工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価			
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち地区外の排水を遮断し、地区内の地表及び地下水を排除していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち表土の堆積場所を計画し、適切に実施していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に実施していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 降雨後など、ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や逸散がなく、集積した表土の流亡対策を行っていることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てが適切に行っていることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 暗渠排水工は設計図書とおり行っていることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> 用・排水路は設計図書とおり行っていることが確認できる。							
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。							
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）							
		11	11								
				該当項目の全てを達成…………… a							
				該当項目の内達成項目が50%~100%未満… b							
				該当項目の内達成項目が50%未満…………… c							
		評価率	100%								
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合 c 評価とする。							
		点数	7								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・監督員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ								
II. 施工特性	電気通信 設備工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	□ 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。			□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		1	1	□ 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。				
		1	1	□ 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。				
		1	1	□ 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。				
		1	1	□ 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。				
		1	1	□ ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。				
		1	1	□ 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。				
		1	1	□ 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。				
		1	1	□ 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。				
		1	1	□ 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。				
		1	1	□ 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。				
				□ その他（理由： _____）				
		14	14					
				該当項目の全てを達成…………… a				
				該当項目の内達成項目が50%～100%未満… b				
				該当項目の内達成項目が50%未満…………… c				
		評価率	100%					
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	7					

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形及び出来ばえ		品質のばらつきを規格値の80%以内と見なし、該当項目の達成度により評価する。								
Ⅱ. 品質 Ⅱ. 施工特性	施設機械 設備工事 (用排水 ポンプ・ 水門設 備・除塵 設備・鋼 製付属 品)	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価		
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。 <input type="checkbox"/> 塗装の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 据付基準線及び基準高は設計図書のとおり施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 配電盤類の関係諸基準に基づき各種試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、正常に動作したことが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。		
		1	1	<input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能は、試験成績書類が提出され品質確認ができる。 <input type="checkbox"/> 電線類の接続部が適切に処理されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 小配管、電気配線、配管が承諾図書の通り敷設されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書は、分かりやすく工夫されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 取扱説明書には、部品等の点検及び交換方法、消耗品リスト等が整備されている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 設備構造や機器の配置は、保守・点検作業を容易にできるよう工夫していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 基礎ボルトは承諾図書のとおり配置され、適切に締付を行っていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> シーケンス（操作手順）に従い正常に動作したことが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> ビット内の電線類は行き先札が取り付けられ整然と配置されている。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 溶接の品質管理について、設計図書に示すとおり施工していることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験等を実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどを見やすい状態で表示されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 計器類には、運転時の適用範囲が見やすく表示されていることが確認できる。						
		1	1	<input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所には、表示又は防護をしていることが確認できる。						
				<input type="checkbox"/> その他（理由： ）						
				24	24	該当項目の全てを達成…………… a 該当項目の内達成項目が90%以上…………… a' 該当項目の内達成項目が75%～90%未満… b 該当項目の内達成項目が60%～75%未満… b' 該当項目の内達成項目が60%未満…………… c				
				評価率	100%	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
				評定	a					
				点数	15					

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ		品質のばらつきを規格値の80%以内と見なし、該当項目の達成度により評価する。						
II. 品質 II. 施工特性	品質 農 地造成工 事(面関 係・隔障 物)	該当	評価	「評価対象項目」				評価
		1	1	【共通関係】				評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 用地境界、使用条件等の確認が適切に行っていることが確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。
		1	1	【面工事関係】				
		1	1	<input type="checkbox"/> 抜根、排根で根ぶるい、反転により樹根の付着土が脱落していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 石レキの付着土が脱落していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 石レキ除去で、レキの堆積場所について、ほ場毎に堆積位置計画図を作成し工事監督員の承諾を受けて施工していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 排レキの堆積に当たり、レキ以外の排除物と区分し排除レキ量が計測しやすいように堆積していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 石レキ除去後の跡地は、平らに均されていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 盛土法尻仕上げが適切な条件で施工していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に実施していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 樹根、レキ等の支障物が除去されていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 降雨後など、ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や逸散がなく、集積した表土の流亡対策を行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てが適切に行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 降雨等による影響を避けるためシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 砕石は、適度な耕土の水分状態のときに行い、土壌改良資材との効果的な混合が図られている。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 種子や土壌改良資材は、設計図書の仕様に基づき適切に保管されていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> ほ場毎に資材の使用量がわかりやすく整理されていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 土壌改良資材は、所定量を均等に散布するよう留意して行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 播種は、強風・降雨・干天を避け行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 施肥播種は、設計図書の仕様に基づき適切な時期に行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 鎮圧は、機械器具に耕土が付着する状態を避け行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 鎮圧は、播種後速やかに行っていることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 心土破碎は施工前にはほ場毎に、けん引方向の計画をたて、工事監督員の承諾を受けてから施工していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 心土破碎のけん引方向及び深さや間隔が、適切に施工していることが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 心土破碎は良好な時期を選んで作業していることが確認できる。				
		<input type="checkbox"/> その他(理由:)						
		【隔障物関係】						
		1	1	<input type="checkbox"/> 隔障物の本柱にキズ、塗装に損傷がないことが確認できる。				
		1	1	<input type="checkbox"/> 隔障物の本柱の打ち込みは、緩衝材を用いていることが確認できる。				
				<input type="checkbox"/> その他(理由:)				
		28	28	該当項目の全てを達成…………… a				
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'				
				該当項目の内達成項目が75%~90%未満… b				
				該当項目の内達成項目が60%~75%未満… b'				
				該当項目の内達成項目が60%未満…………… c				
		評価率	100%					
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
		点数	15					

該当項目の内達成項目が90%~100%未満… a'

工事成績採点の考查項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ		品質のばらつきを規格値の80%以内と見なし、該当項目の達成度により評価する。									
Ⅱ. 品質	客土工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価			
Ⅱ. 施工特性		1	1	☐ 客入土に埋木、石塊、草木片及び雪塊が混入していないことが確認できる。			☐ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	☐ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
		1	1	☐ 客入量の確認を行った後、散布されていることが確認できる。							
		1	1	☐ あらかじめ工事監督員と土質の確認（抜坪試験・試験成績表など）を行っていることが確認できる。							
		1	1	☐ 運搬に使用するダンプトラック一台当たりの積載量を確認するなど搬入量を的確に管理していることが確認できる。							
		1	1	☐ 客入土の大きな土塊は碎いて散布されていることが確認できる。							
		1	1	☐ ほ場内小運搬は、均等に客入土を分散できるように計画図を作成し行っていることが確認できる。							
		1	1	☐ 放下整理を適切に行っていることが確認できる。							
		1	1	☐ 土取場の土砂流出対策（簡易な整地、水切り等の保守）を行っていることが確認できる。							
				☐ その他（理由： _____）							
		8	8	該当項目の全てを達成…………… a							
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'			該当項目の内達成項目が90%~100%未満… a'				
				該当項目の内達成項目が75%~90%未満… b							
				該当項目の内達成項目が60%~75%未満… b'							
				該当項目の内達成項目が60%未満…………… c							
		評価率	100%								
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合にc評価とする。							
		点数	15								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ		品質のばらつきを規格値の80%以内と見なし、該当項目の達成度により評価する。									
II. 品質 II. 施工特性	暗渠排水 工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価			
		1	1	□ 材料の品質が証明書類で確認できる。			□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
		1	1	□ 管内に土砂・泥水が入らないように施工していることが確認できる。							
		1	1	□ 施工に先立ち、各ほ場の吸水渠や集水渠の掘削深・勾配の計画したものを監督員の承諾を受け、計画とおりに行っていることが確認できる。							
		1	1	□ 渠底部に凹凸や蛇行がなく、流下勾配が確保されていることが確認できる。							
		1	1	□ 吸水渠、集水渠の掘削で設計図書の様式に示す最低埋設深が確認できる。							
		1	1	□ 湛水、湧水がある場合、適当な水切り等を設けていることが確認できる。							
		1	1	□ 管の接続及び異形管部への接続が適切に行っていることが確認できる。							
		1	1	□ 疎水材は管敷設後すみやかに投入され、管のずれや土砂の混入がないことが確認できる。							
		1	1	□ 水閘・落口工の埋め戻しは、適切に施工していることが確認できる。							
		1	1	□ 管路の埋め戻しは、適切な状態で行っていることが確認できる。							
				□ その他（理由： ）							
				10	10						
				該当項目の全てを達成…………… a							
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a' 該当項目の内達成項目が90%～100%未満… a'							
				該当項目の内達成項目が75%～90%未満… b							
				該当項目の内達成項目が60%～75%未満… b'							
				該当項目の内達成項目が60%未満…………… c							
		評価率	100%								
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数	15								

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質 II. 施工特性	区画整理 工事	品質のばらつきを規格値の80%以内と見なし、該当項目の達成度により評価する。							
		該当	評価	「評価対象項目」				評価	評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 材料の品質が証明書類で確認できる。				<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち地区外の排水を遮断し、地区内の地表及び地下水を排除していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 施工に先立ち表土の堆積場所を計画し、適切に実施していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土厚の事前調査が適切に実施していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土はぎ取りは、雑物等が混入しないように注意して施工していることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 降雨後など、ほ場の泥濘化を助長するような機械作業を行っていないことが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 表土の基盤への混入や逸散がなく、集積した表土の流亡対策を行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 基盤の盛り立てが適切に行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 暗渠排水工は設計図書とおりに行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> 用・排水路は設計図書とおりに行っていることが確認できる。					
		1	1	<input type="checkbox"/> コンクリート二次製品の吊り込み、据付は十分な注意を払っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
		11	11						
				該当項目の全てを達成…………… a					
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'					
				該当項目の内達成項目が75%~90%未満… b					
				該当項目の内達成項目が60%~75%未満… b'					
				該当項目の内達成項目が60%未満…………… c					
		評価率	100%						
		評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数	15						

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ		品質のばらつきを規格値の80%以内と見なし、該当項目の達成度により評価する。						
II. 品質 II. 施工特性	電気通信 設備工事	該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
		1	1	<input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 地中電線路等は適切な深さ及び間隔で配置されている。 <input type="checkbox"/> 設置工事は適切な深さと関係諸基準に基づき配置されている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		1	1					
		14	14					
				該当項目の全てを達成…………… a				
				該当項目の内達成項目が90%以上…………… a'			該当項目の内達成項目が90%～100%未満… a'	
		該当項目の内達成項目が75%～90%未満… b						
		該当項目の内達成項目が60%～75%未満… b'						
		該当項目の内達成項目が60%未満…………… c						
評価率	100%							
評定	a	※評価対象項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
点数	15							